

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2018. 6. 18

下水道機構の『新技術情報』 第335号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

ご存知のように今朝、大阪で震度6弱の地震が発生しました。ニュースによると、水道管の破裂や道路陥没など時間を追うごとに被害状況がわかってきているようです。現場対応されている下水道関係者の皆さんも多数いらっしゃるかと思います。今後、大きな余震発生の可能性があるとのことです。どうぞお気をつけください。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第335号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・6月の技術サロンは、国立研究開発法人 土木研究所 先端材料資源研究センター 材料資源研究グループ 上席研究員 重村浩之氏をお迎えして開催しました
- ・1技術に建設技術審査証明書が交付されました

■機構の動き

- ・今週は、6/21(木)に審査証明委員会を、6/22(金)に技術マニュアル活用講習会@東京会場を開催します

■Tea Break

- ・最近買ったもの(技術評価部 気持ちだけは健康に気を付けています。さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる

- ・6/1付人事異動による新職員紹介をお届けします！

■国からの情報

- ・6/15 下水道ホットインフォメーション

●6月の技術サロンは、国立研究開発法人 土木研究所 先端材料資源研究センター 材料資源研究グループ 上席研究員 重村浩之氏をお迎えして開催しました。

今回のテーマは「下水処理場における地域バイオマスの利活用の現状と資源・エネルギー利用技術の開発動向」でした。

重村上席研究員のご経歴ですが、平成8年建設省土木研究所下水道部三次処理研究室に入省されました。厚生省、環境省、下水道機構を経た後、平成20年国土交通省下水道部流域管理官付補佐、平成22年国土技術政策総合研究所下水道研究部主任研究官を歴任され、平成29年4月より現職の国立研究開発法人土木研究所先端材料資源研究センター材料資源研究グループにて上席研究員としてご活躍されています。

今回のご講演内容は、下水汚泥や下水汚泥以外のバイオマスの有効利用状況、地域バイオマスの利活用に関する施策などについてでした。

まず、下水汚泥の有効利用の現状についてですが、約110万世帯の年間電力消費量に相当するポテンシャルを有する下水汚泥のエネルギー利用状況は、平成27年度において17%がエネルギー利用、10%が緑農地利用されているものの、73%がバイオマスとして未利用の状況で、利用水準は低い状況にとどまっているとのことでした。

また下水汚泥以外のバイオマスについては、下水処理場で地域バイオマスを受け入れ混合メタン発酵している事例において、し尿、生ごみを受け入れているところが多いが、河川や公園の維持管理と連携し剪定枝や刈草を受け入れている事例もあるとのことでした。メタン活用石川モデルや新潟市における下水処理場での刈草受入などの事例を紹介していただきました。国としても、地域バイオマスを積極的に資源・エネルギー利用する方針だとのことでした。

こうした背景において、国では、地域バイオマスの有効利用に向け、地域バイオマスの消化率やガス発生量、受け入れによる既存施設への影響などを取りまとめた利活用マニュアルを作成しました。また下水道事業の課題である人口減や自治体の財政難などへの対応として、汚泥処理の広域化・集約化や地域バイオマス受入の促進に向け、バイオリゾート利活用基本計画策定マニュアルの改訂を検討しているとのことでした。

全国の先進的な事例や国の動向など、地域バイオマスの有効利用の概要について明瞭に理解できるとも参考となる興味深いご講演でした。今回も早々に定員に達し、多くの方にご参加していただき、大変盛況のうちに閉会となりました。

さて、次回の技術サロンは7月12日（木）16:00から17:00での開催となります。東京都下水道局計画調整部の青山技術開発課長を講師にお招きしご講演いただきます。講演テーマにつきましては、「東京都における技術開発の取組～未来（あす）の暮らしと環境を育む下水道技術の導入に向けて～」を予定しています。

多数のご参加をお待ちしております！

※参加申し込みはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●1技術に建設技術審査証明書が交付されました

6月5日、平成30年度建設技術審査証明事業（下水道技術）として、1件（新規技術）の技術に対して審査証明書が交付されました。

交付された技術の概要はこちら→

<https://www.jiwet.or.jp/wp/wp->

。○○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○○。

●平成 30 年度第 1 回審査証明委員会

日 時：平成 30 年 6 月 21 日(木) 9:45~17:30

場 所：機構 8 階 特別会議室

案 件：平成 30 年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の審議

●平成 30 年度技術マニュアル活用講習会

【東京会場】日時：平成 30 年 6 月 22 日(金) 13:30~16:30

場所：下水道機構 8 階 中会議室（東京都新宿区水道町 3-1）

【大阪会場】日時：平成 30 年 6 月 28 日(木) 13:30~16:30

場所：大阪科学技術センター 401 号室（大阪市西区靱本町 1-8-4）

【参加費】2,000 円（官公庁、公共団体等は無料）

※1. CD 版の技術マニュアルとテキストを配布いたします。

※2. 参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先は WEB 申し込み時の「参加証」に記載致します。当日会場での参加費のお支払いはできませんのでご了承ください。

【定員】東京会場 80 名、大阪会場 120 名

※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

○行 事：第 372 回技術サロン

日 時：平成 30 年 7 月 12 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：東京都下水道局 計画調整部 青山技術開発課長

テーマ：「東京都における技術開発の取組～未来（あす）の暮らしと環境を育む下水道技術の導入に向けて～」

※参加申し込みはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●最近買ったもの（技術評価部 気持ちだけは健康に気を付けています。さんからの投稿です）

最近少し色気の出た一番下の息子から、体脂肪率のわかる体重計を買って欲しいと

せがまれ、体組成計(ヘルスマーター)を購入しました。体重だけでなく、体脂肪、内臓脂肪もわかるほか、骨、筋肉の状態もわかり、さらに、体(からだ)年齢も出てくるので、私もこの際、気持ちは若いつもりでもちょっとした運動などで体力のなさを感じ、それなりの年を取っているのだと実感していましたので、これから体の数値を見て、健康に良い運動などを始めようかと思いました。が、

最初に計った時に、自分の実年齢より体年齢が若く出たものですから、それからは毎日、体重などよりは、この体年齢の数字の一点だけを見て喜んだり、がっかりしたり一人で楽しんでます。

体組成計での色々な数値はあまり良くなくても初心はもうどこかへ行ってしまい、一つだけでも良い数値があるとそれだけで安心してしまい相変わらず変わらない自分がいます。

。。。。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。。。

●6/1 付人事異動による新職員紹介をお届けします！

<https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2018-6-18>

!(^^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^^♪

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2018. 6. 15 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

先日、岡山市の東京事務所の方がもってきてくださった資料の中に、「桃ジュースがでる蛇口」の話がありました。なんでも、観光キャンペーンの一環で、7月1日から期間限定で市内の主要な場所に設置されるそうです。みかんジュースの蛇口は知っていましたが、なんとも楽しく夢のある話。ほかにもあるか調べて見ると、日向夏ジュースやりんごジュース、トマトジュースの蛇口、さらにお茶の出る蛇口やホットチョコレートの蛇口など、いろいろな蛇口があるそうです(期間限定のものを含め記載しています)。自宅にビールと焼酎の蛇口があったらな～。夢の蛇口。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○下水道マスコットキャラクター「スイスイ」LINE スタンプ第二弾の利用が開始しました
(下水道協会)

○6/22(金)@東京会場、6/28(木)@大阪会場にて技術マニュアル活用講習会を開催します
(公財) 日本下水道新技術機構)

=====

○下水道マスコットキャラクター「スイスイ」LINE スタンプ第二弾の利用が開始しました
(下水道協会)

日本下水道協会は、下水道マスコットキャラクター「スイスイ」をデザインしたLINE スタンプ第二弾を制作し、販売を開始しました。第二弾のデザインは、前作に引き続き協会職員による手作り。下水道に関連するトイレやマンホールが描かれているデザインや、日常生活のさまざまな場面でも使えるデザインも豊富に揃っています。さらに、第二弾には新たに下水処理タイプ（茶色バージョン）も登場。汚れてしまって困っているスイスイや、微生物に汚れを食べてもらって嬉しそうなスイスイもいます。全40種のデザインは、以下の方法にてご購入いただけます。

【購入方法】

スイスイLINEスタンプは、以下いずれかの方法によりダウンロードいただけます。

1. LINEスタンプショップ画面より「下水道」と検索していただく
→検索結果はクリエイターズスタンプカテゴリに表示されます
2. QRコードを読み取ってダウンロードしていただく
→QRコードはこちら (<http://www.jswa.jp/2018/06/11/6806/>) に掲載されています

【価格】

40種：50コイン（120円）

○6/22(金)@東京会場、6/28(木)@大阪会場にて技術マニュアル活用講習会を開催します
(公財) 日本下水道新技術機構)

(公益財団法人) 日本下水道新技術機構では、民間企業との共同研究の成果を「技術マニュアル」等としてとりまとめ発刊し、新技術の普及に努めています。平成29年度にとりまとめた3件の「技術マニュアル」等について詳しく解説する『技術マニュアル活用講習会』を、6月22日(金)【東京会場】、6月28日(木)【大阪会場】で開催します。担当研究員がパワーポイント等を使って、内容を詳しく分かりやすく解説します。

【マニュアル概要】

「ストックキャストック手法を用いた雨天時浸入水対策に関する技術マニュアル」ストックキャストック（確率統計学的）手法を用いて雨天時浸入水の発生箇所を効率的に絞り込む方法について整理し記載しています。

「中小都市を対象とした下水道管路施設のストックマネジメント運用に関する手引

き」中小規模の都市が、平成 27 年の下水道法改正に準拠し、速やかにかつ適切に管路施設のストックマネジメントを実施できるようにするため、手引き書の作成を行いました。

「下水道施設電気設備のストックマネジメント実施に関する技術資料」下水道施設電気設備について、状態監視保全と時間計画保全の適用に係る考え方を整理し、電気設備の最適な管理方法・健全度診断手法に基づく点検・調査計画、長寿命化対策を含めた修繕・改築計画の策定方法等についてとりまとめました。

【東京会場】

日時：平成 30 年 6 月 22 日（金） 13：30～16：30

場所：下水道機構 8 階 中会議室（東京都新宿区水道町 3-1）

【大阪会場】

日時：平成 30 年 6 月 28 日（木） 13：30～16：30

場所：大阪科学技術センター 401 号室（大阪市西区靱本町 1-8-4）

※技術マニュアル活用講習会の概要、プログラム及び参加申し込みはこちらからお席に限りがございます。お早目のお申し込みを！

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

みなさまのご参加お待ちしております！

【参考情報】

◆廃熱でウナギ養殖 浜松の民営下水処理場 <6/9 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/shizuoka/tokai-news/CK2018060902000100.html>

◆【PPP 新戦略】デジタル技術で上下水道を変革 NJS、村上雅亮社長に聞く <Web ジャーナル「Mizu Design」>

<https://mizudesignjournal.com/infra/1049.html>

◆水リスクでお困りの企業は「水リスクラボ」に八千代エンジ、専門チームを設置 <Web ジャーナル「Mizu Design」>

<https://mizudesignjournal.com/management/1220.html>

◆「ユネスコ食文化創造都市」の一翼を下水道が担う山形県鶴岡市、農家の経営改善にも貢献 <Web ジャーナル「Mizu Design」>

<https://mizudesignjournal.com/infra/1200.html>

◆下水熱で植物栽培に成功/長岡技科大ら産学官が共同温湿度管理を制御 [新潟市] <6/6 建設通信新聞>

<https://www.kensetsunews.com/archives/200015>

◆木場潟でマンジミ確認 最大 47 ミリ 水質改善の証し [石川県小松市] <6/9 中日新聞>

<http://www.chunichi.co.jp/article/ishikawa/20180609/CK2018060902000048.html>

◆ごみやふん尿で熱電供給、国内初の縦型乾式メタン発酵施設が完成 [香川県綾川町] <6/11 ITmedia>

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1806/11/news024.html>

◆平成 30 年度環境技術実証事業（自然地域トイレし尿処理技術分野）における実証対象
技術を募集（6/12 EIC ネット）

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=40826&oversea=>

◆東京都の下水道装置を欧州へ、ドイツ企業と拡販 [東京都]（6/13 日本経済新聞）

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ03172780013062018L83000/>

◆新デザインのマンホールふた設置 [奈良県生駒市]（6/14 時事ドットコムニュース）

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2018061400436&g=soc>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>
